

pd 普及の会からのお知らせです。

2018 年後期



歯科臨床家のための新しい臨床コースが始まります。

Mouth Clinician Training Courses

pd Skill & Knowledge Transfer

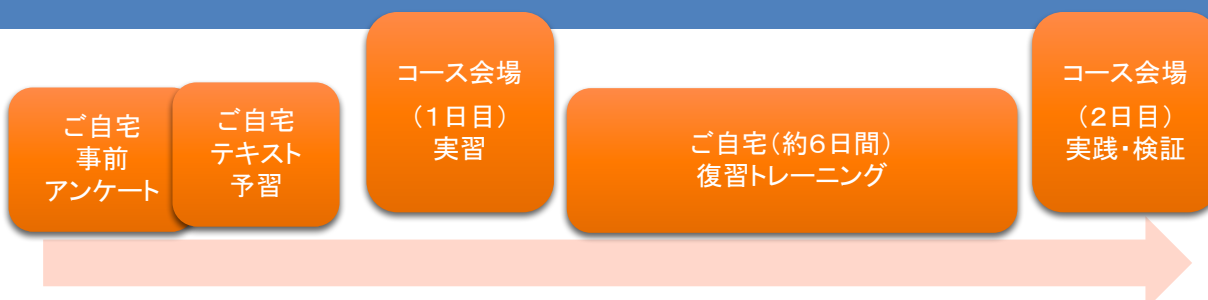
ポジショニング原理、ミラーとハンドピースのハイコントロールによる窩洞形成

歯科は洞窟のような口腔内でミラーをはじめ、様々なインスツルメンツや高速回転のハンドピースを用いて精密に処置する医療です。極めて高度な指先の繊細なコントロールが必要です。患者様のためにもミスは許されません。ところが学生時代から治療部位や治療内容に最適な術者や患者のポジショニング、インスツルメントのグリップの方法さえも正式に教わりません。これではインスツルメントの扱い方や治療全般を「他人の見よう見まね」から学習してしまいがちです。卒後「他の技術をミックスする」⇒「姿勢の崩壊を招く」⇒「指先の繊細なコントロールを失う」⇒「治療の質が低下する」⇒「疲れ、諦め」⇒「他人の見よう見まね」という悪循環に陥ってしまいやすいのです。

新コースは悪循環の本当の原因を明らかにしたうえ、「上手にミラーが使えない」、「上手に削れない」といった基本的な技術の問題を実習テーマにしなが、他人の見よう見まねではなく、人間の共通基盤である解剖生理学的な仕組みに基づくpd原理【pd:Proprioceptive Derivation】という身体の潜在的な使い方に気づいていただけるように構成されています。この原理(Principle)から先生方、アシスタント、患者にとってミニマムストレスのポジショニング、身体や指先に合ったインスツルメンツの形や使い方、診療環境のセッティング等を導き出します。悪循環から脱出して、患者様にとってムリ、ムダ、ムラ、ムジユンない高品質の医療を提供することが目的です。またご自身にとっても悔いのない診療人生のスタートを見つけていただけることを目標にしており、インストラクター一同の切実な願いでもあります。

コース内容

1. 個々の先生方に合った適切なアドバイスを行うため、事前アンケートにて、全般的な臨床状況（環境、診療スタイル、器具、その使い方、スタッフ等）を把握させていただきます。
2. 送付テキストにて pd 論理を予習していただきます。
3. コース 1 日目、会場にて pd 原理による窩洞形成の実習をしていただきます。
4. インストラクターがマンツーマンでデリケートなスキルや知識を、アドバイスいたします。
5. 貸出マネキンとインスツルメントにて自院で復習トレーニングをしていただきます。
6. コース 2 日目、実践と検証を行います。



開催予定 **東京会場** 5月、11月 **大阪会場** 7月、2月

受講料(税込)

一般 112,320円 、 モリタ友の会 99,360円 、 pd 普及の会 86,400円